

令和元年度七ヶ宿町議会行政視察研修

(視察先：群馬県川場村・福島県天栄村)

去る8月27日、28日の両日、群馬県川場村と福島県天栄村において行政視察研修を行いましたので視察研修の内容を報告します。

群馬県川場村の「akariかわばキャンプ場」においてテント設営によるキャンプ場の運営について視察しましたが、現地は関越自動車道の沼田インターから10分程度にあることから主な利用者は首都圏のリピーターが多く、利用者への食材提供は燃料とセットで有料提供しており、管理運営においては特に風雨や火に対する対応が大変なことで、テントの耐用年数が短いことから耐久性への工夫に苦慮しているとのことでした。

現在、七ヶ宿町では「やまびこの森キャンプ場」に豪華なグランピングを7張設営し、5月から10月までの期間営業を行う計画で進めていますが、テントの設置や収納、或いは誘客への対応など今後の課題が山積することから、十分な行政配慮が必要であると思われる。

産業建設常任委員会委員長
梅津 政志

福島県天栄村の英語によるコミュニケーション能力を高める取り組みについて視察しましたが、村では(株)QQイングリッシュと契約したオンラインによるマンツーマンのレッスンや神田外国語大学との教育実践事業、ブリテッシュヒルズなどでの異文化体験など、より実践的な英語力向上のため子供たちの教育環境整備にしっかり取り組んでおり、現在、村内には複式学級が3校あるとのことでしたが英語教育の成果は全国レベルを上回り、将来の担い手となる子供たちへの教育にたいする熱意を強く感じました。

七ヶ宿町でも英語教育にALTを配属していますが、より実践的な音で覚える英語教育など、子供たちの英語力向上にたいする教育環境の整備に更なる積極的な取り組みが必要であると思われる。

総務文教常任委員会委員長
吉田 修



所管事務調査の報告

産業建設常任委員会

「滑津大滝落石防止対策工事完成状況」

7月31日、日野ふるさと振興課長・高橋主事を説明員として滑津大滝落石防止対策工事の完了を受けて調査をいたしました。

以前に実施した落石防護網が経年劣化と樹木の成長により根本からの落石が発生したため、その危険性を取り除くために758㎡の範囲の立ち木の伐採と落下の危険のある石の撤去を行い、更に覆式防護網を設置したことで落石・倒木の危険は除去され、安全は確保されたものの、立ち木の伐採により景観が損なわれたことや工事の完成までに長い時間を費やしたことで、周辺の店舗の営業にも少なからず影響を及ぼしたのではとの意見もありました。

工事終了後の大雨により、小規模ではあったが土砂が滑落し遊歩道をふさがり撤去までの数日立ち入りが制限される事案も発生しましたので、今後も事故防止に細心の注意が必要であることを申し添え報告いたします。

産業建設常任委員会
委員長 梅津 政志



特別委員会設置

- 【名称】 公共事業入札・契約等調査研究特別委員会設置
- 【設置の根拠】 地方自治法第109条及び委員会条例第5条
- 【目的】 七ヶ宿町公共事業に係る入札及び契約の適正化を図ると共に、その透明性及び競争性の向上に資するため、入札及び契約制度の調査研究を行い、議会機能の強化と向上を図ることを目的とする。
- 【委員定数】 議員全員
- 【期限】 目的が終了するまでとする
- 【委員会構成】 委員長：村上 満議員 副委員長：梅津 政志議員・吉田 修議員